

2014年9月8日
株式会社産経デジタル

『産経ニュース』10月1日サービス開始

株式会社産経デジタル（東京都千代田区、近藤哲司社長）は10月1日から、産経新聞グループの新たな旗艦ニュースサイトとなる『産経ニュース』（<http://www.sankei.com>）のサービスを開始します。これに伴い、日本マイクロソフト株式会社（東京都港区、樋口泰行代表執行役社長）と2007年10月から共同で運営してきた『msn産経ニュース』のサービスは終了いたします。

10月から開始する産経ニュースは、新聞記事の正確性、ウェブニュースの速報性に加え、世の中で今起きている事柄を網羅した三位一体の「ウェブ・パーフェクト」報道スタイルを堅持しつつ、スマートフォンに適した新しいニュース閲覧「スマホ・ファースト」に挑戦します。スマホ向けブラウザ版『産経ニュース』は、新登場の『産経ニュース』アプリとともに、新聞社系ニュースアプリで最大（※累計680万ダウンロード）の電子新聞『産経新聞 iPhone版』『産経新聞 Android版』と連携、ユーザーに快適なサービスを提供してまいります。

また、産経ニュースでは、他では読めないウェブオリジナル記事「産経プレミアム」を大幅に拡充するほか、トップページを大阪の視点で編集するユニークな『産経WEST』、モバイル端末に適したフォトジャーナリズムを提案する『産経フォト』など、独自コンテンツの豊富なニュースサイトとなります。

新聞社系ニュースサイトで最大級の規模を誇ってきたmsn産経ニュースは、ウェブ・パーフェクトのスタイルを国内の大手メディアで初めて実現し、7年間にわたり日本を代表するウェブメディアとして責任あるジャーナリズムの一端を担ってきました。産経デジタルは、今後もmsn産経ニュースのファンを大切にする一方、新たな魅力を加えてさらに大きく飛躍します。どうぞご期待ください。



■10月からスタートする新サービスの概要は以下の通り

☆ 『産経ニュース』(10月1日サービス開始予定、9月8日ベータ版公開)

～産経新聞グループの新たな旗艦ニュースサイトを全面的にリニューアル～

- ・ 産経新聞紙面に掲載された記事やタイムリーな速報はもちろん、ウェブオリジナル記事「産経プレミアム」をさらに増量します
 - ※ 産経プレミアム＝産経新聞記者がウェブサイト掲載を目的に取材、書き下ろしているコンテンツ群。自ら傍聴しないと全貌をつかめない裁判を克明に再現した「法廷ライブ」、社会を揺るがした事件の真相・裏側に迫る「衝撃事件の核心」などのシリーズ物は高いアクセスと評価を得ています
- ・ トップページとして、通常の東京本社編集版に加え、ユニークな大阪本社編集版の『産経WEST』を大幅に強化。東西の視点で異なるページを編集する「ダブルトップ」により、多様なニュースの切り口を味わえます
- ・ 「報道カメラマンが選ぶ写真本位のニュースサービス」を掲げた『産経フォト』を全面的に改修・拡充。モバイル端末にも映える新しいフォトジャーナリズムの世界を提供します
- ・ パソコン、スマートフォンそれぞれの端末で最適な閲覧性を考えた2パターンの新デザインを採用。ユーザーがストレスを感じることなくニュースを楽しめます

☆ 電子新聞リニューアル(10月サービス開始予定)

～紙面スタイルのビューア機能に、速報や検索、横組み表示の機能追加～

- ・ 紙面掲載記事に加え、『産経ニュース』の速報を電子新聞アプリ内で閲覧できます
- ・ 検索履歴に基いて、必要な記事だけを毎朝選び出してくれます
- ・ ウェブサイトのように横組みテキストで読みたい人に、テキスト表示もできます



■参考データ

<株式会社産経デジタルについて>

2005年11月1日設立。株式会社産業経済新聞社【産経新聞社】（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：熊坂隆光）のデジタル事業を引き継ぎ、産経新聞グループ各媒体のウェブサイト運営や、ポータルサイト・モバイル端末などへのニュースコンテンツなどの配信、eコマース「産経netShop」の運営など幅広く事業を展開しています。

（URL：<http://www.sankei-digital.co.jp>）

■このリリースに関するお問い合わせ先

（株）産経デジタル 企画部広報担当 樋口／長浜

TEL 03-3243-8542 comm@sankei.co.jp